

大学院等高度副プログラム「世界の言語文化とグローバリゼーション」

プログラム申請に関する留意事項

1. プログラムの修了要件及び構成科目について

- 1) 本プログラムの修了において、プログラム申請者が所属する課程（博士前期課程・博士後期課程等）の修了は条件としていません。例えば、博士前期課程1年生終了時でも、本プログラムの修了に必要な単位を充足したときは、本プログラムの修了認定証を授与します。
- 2) 本プログラムを修了するために修得した授業科目の単位が、プログラム申請者が所属する課程の修了に必要な授業科目の単位として重複する場合でも、本プログラムでは、その単位を本プログラムの修了単位としてカウントします。
- 3) 本プログラムを修了するために修得した授業科目の単位が、プログラム申請者が他に履修する大学院等高度副プログラムなどのプログラム課程の修了に必要な授業科目の単位として重複する場合でも、本プログラムでは、その単位を本プログラムの修了単位としてカウントします。
- 4) 本プログラムの構成科目及び修了要件等は申請年度ごとに定められています。なお、構成科目は、毎年度見直し等が行われるため、過年度に遡及して新たに科目が追加されたり、科目の廃止等によりある年度から開講されなくなったりすることがあります。このように構成科目は毎年度変動する可能性があるため、本プログラムでは、年度当初に、構成科目の変更情報を言語文化学専攻ホームページに掲載し、プログラム申請者に周知しています。
- 5) 本プログラムの申請を行った者で、以下の条件に該当する単位を修得しているときは、原則として、自動的に本プログラムの修了単位として既修得単位の認定を行います。ただし、認定するのは、本プログラムが開始された令和2年度以降に開講された構成科目の単位に限ります。
 - ①現在在籍する課程（博士前期課程／博士後期課程等）に入学してから本プログラムの申請を行うまでに、現在在籍する課程において、本プログラム構成科目の単位を既に修得している場合は、その修得した単位
 - ②博士前期課程在籍時に本プログラムを申請していた現在博士後期課程に在籍する内部進学者で、博士前期課程在籍時に本プログラム構成科目の単位を修得している場合、その修得した単位
- 6) 5) の既修得単位の認定は、本プログラムの修了要件上の措置として行うものの、本プログラムでは、認定された単位数に関わらず、より多くの構成科目を履修し、その学習を通して本プログラムの知識と理解を深めることを強く奨励します。なお、既修得単位の認定について不明な点がある場合は、人文学研究科豊中事務部学務係に問い合わせください。

2. プログラムの申請時期及び申請方法について

- 1) 本プログラムのプログラム申請は、春学期申請期と秋学期申請期の年2回です。
- 2) 本プログラムのプログラム申請は、KOANで受付を行います。申請期間は大学院等高度副プログラムのKOAN申請受付期間となります。

3. プログラムの修了認定について

本プログラムの修了認定は、原則9月または3月に行い、本プログラムの修了者として認められた者には、修了認定証を授与します。なお、本プログラムの修了者には、人文学研究科豊中事務部学務係からOUメールアドレス宛にメール連絡を行います。

4. プログラムの構成科目の履修について

本プログラムの構成科目のうち、プログラム申請者が所属する研究科・課程以外の他の研究科・課程で開講される授業科目のKOAN履修登録については、履修登録人数制限が行われている授業科目が多いため、履修登録ができないケースがあります。その場合、基本的にその授業科目を履修することはできません。ただし、講義室の収容定員に余裕がある場合など履修登録を認められるケースもありますので、授業担当教員におたずねください。